



「サーバー稼働状況閲覧システム」

 株式会社 EMシステムズ

「サーバー稼働状況閲覧システム」とは

システムの動作遅延や障害時に、各医療機関様にて早期に原因を把握できることを目的にしたシステムです。
端末単位に、下記のような情報を参照していただくことができます。

- ① 各医療機関様の**院内のネットワーク稼働状況**
- ② 弊社と各医療機関様との**インターネット通信経路**が正常かどうかの確認
- ③ 弊社**サーバーの稼働状況/反応速度**の低下の有無

操作ボタン

お知らせ

ご案内 2023/04/03 08:00 フレッツ光回線で障害が発生しています。 すべて見る

情報取得日時 2023/4/17 11:05:10時点

通常 軽度遅延 重度遅延

個々の概要

機能名	ユーザー端末状況		通信回線状況		サーバー処理時間状況		
	当端末における状況 (全体の5分平均との比較)	24時間平均ミリ秒	5分平均ミリ秒	24時間平均ミリ秒	5分平均ミリ秒		
会計入金登録処理	○ 処理の遅延は生じていません	○	35.75	34.93	○	37.75 (15,064)	42.83 (500)
カルテ保存処理	! サーバー処理において 3.52倍の処理時間を要しています	○	73.77	68.96	○	870.80 (44,975)	1051.95 (1,345)
カルテ起動処理 (過去カルテ取得等)	○ 処理の遅延は生じていません	○	41.60	43.16	○	145.07 (101,852)	162.48 (2,763)
患者検索処理	— リクエストはありませんでした	○	35.41	35.36	○	83.45 (18,256)	96.56 (487)
受付一覧更新処理	! サーバー処理において 3.16倍の処理時間を要しています	○	36.84	37.90	○	40.42 (2,067,069)	50.60 (50,800)

① 院内ネットワーク ② インターネット通信 ③ サーバー

代表的な機能ごとの状況

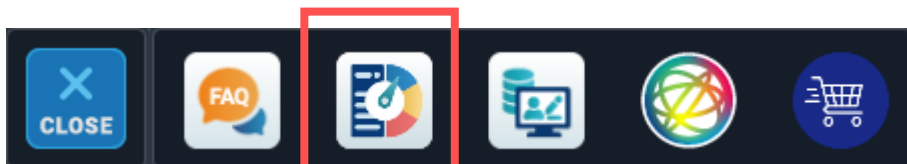
通信経路確認

サーバー状況詳細表示

こちらの機能はサポート担当者が利用します

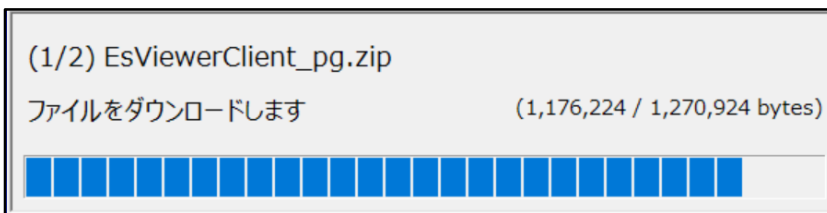
「サーバー稼働状況閲覧システム」起動方法

①デスクトップランチャーにあるアイコンから起動します。(OPEN/CLOSEボタンで開閉します (CLOSE ↔ OPEN))



サーバー稼働状況閲覧システム

②初めて起動すると、サーバー稼働状況閲覧システムを表示するためのプログラムを自動でダウンロードします。



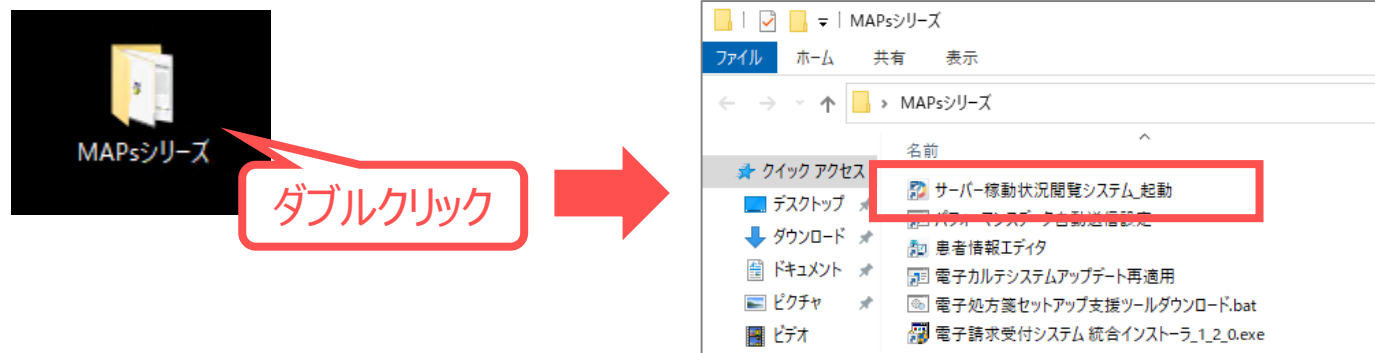
③ダウンロードが終わると、サーバー稼働状況閲覧システムを表示します。



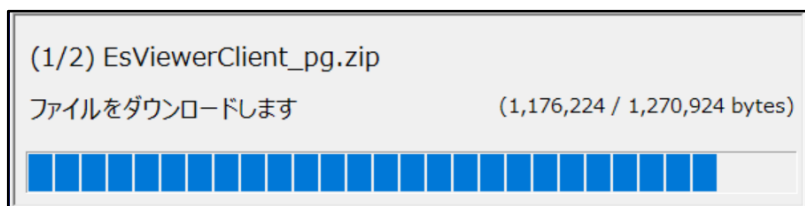
※2回目以降、サーバー稼働状況閲覧システムを起動するとプログラムはダウンロード済みなので、すぐにサーバー稼働状況閲覧システムを表示します。

<デスクトップランチャーがデスクトップにない場合>

①デスクトップ上の「MAPsシリーズ」フォルダをダブルクリックし、その中の「サーバー稼働状況閲覧システム_起動」をクリックします。



②初めて起動すると、サーバー稼働状況閲覧システムを表示するためのプログラムを、自動でダウンロードします。



③ダウンロードが終わると、サーバー稼働状況閲覧システムを表示します。



※2回目以降、サーバー稼働状況閲覧システムを起動するとプログラムはダウンロード済みなので、すぐにサーバー稼働状況閲覧システムを表示します。



TX | **Thanks
Transformation**

医療・介護を「#ありがとう」に変えていく

